

2022 年度 第 2 回教育委員会議事録

日 時 2022 年 6 月 29 日 (水) 13:00 ~ 17:00
 会 場 日本代協 会議室 (完全ペーパーレス開催)
 出席者 石川委員長
 (敬称略)

ブロッ ク	委員名	ブロッ ク	委員名	ブロッ ク	委員名	ブロッ ク	委員名
北海道	上島	北東北	小向	南東北	赤城	上信越	中田
東関東	井上	南関東	鳥山	東 京	雨宮	東 海	市川
北 陸	佐野	近 畿	木村	阪 神	渡辺	東中国	山田
西中国	近藤	四 国	富永	九州北	甲山	九州南	中村

サポート：小俣副会長
 事務局：小見常務、坂特命部長

< 委員会要旨 確認・決定事項 >

- ・22 年度初回の web セミナーが 7 月 5 日に開始されるので、教育委員を中心に諸課題を明確にし、共有確認の上、円滑な運営を行うこと。
- ・損保協会との合同運営会議を 8 月 19 日に実施すること。
- ・日本代協アカデミープラットフォームの改定ならびに公的保険 e ラーニング構築について、日企社へ改善要望を行い、継続論議すること

新料金体系の再提案、決済方法の多様化検討、受講履歴保存方法の再確認
 12 テーマの一括提供の可否と費用 6 テーマごと 10 月と 1 月提供の可否
 テキストデータのみ提供の場合の費用内訳の開示

議 事

(進行) 石川委員長

1. 議事録作成者の指名 渡辺教育委員
2. ご挨拶
 - ・小田島会長
 - ・小俣副会長
3. 石川委員長挨拶
4. 22 年度通常総会、全国会長懇談会報告 (含む 21 年度事業報告 ~ 22 年度事業計画)
 - 石川委員長より説明を実施
 - 委員の 12 名が新任であるため、6 月 10 日開催のオリエンテーションと同様に教育委員会の役割使命と具体的課題に関する説明を実施した。
5. 「損害保険大学課程」の運営
 - 雨宮副委員長より説明があり、論議した
 - (1) Web セミナー実施について
 - ・7 月 5 日以降対応として新任教育委員の円滑推進を目的としてインソース社との連携継続りハ

サル研修会を実施した。(氏名変更、画像音声調整、ルーム移動、チャット操作など)

(2) 全般

- ・合同運営会議について
年に4回、コンサルティングコースをより良いものにする趣旨で、損保協会との合同運営会議を実施し、直近は5月20日に開催した。
- ・WEBセミナー前年度の総括に続き、教材作成のスケジュールについて論議した。トータルプランナーの認定授与式のオンライン開催や受講料値下げに関する情報交換と意見交換を行った。
- ・受講料の値下げ検討の際は、内容や制度面の見直し(認定者向けのトータルプランナーバッチの配布や写真付き認定カードの提供等)についても検討があったかを確認した。実現していないので、再度要望した。

(3) テキスト改定

- ・科目3.の動画内容(個人を取り巻くリスクと保険)が10年前作成の古いシチュエーションとなっているため、リニューアルする。カリキュラムPTで検討する。
- ・科目4.5.教材の制作は、現在順調に推移している

(4) 発足から10年経過した本教育プログラムの今後の方向性

- ・19年8月に提起した「今後の方向性-TPの未来構想」資料をもとに目指す姿を論議する。
- ・当面課題は、消費者認知を十分に得るための認定カードの提示を行うこと。
- ・保険会社の代理店手数料ポイント面だけでなく、資格者の実力アップ、消費者からの認知度アップ、資格保有自体がステータスとなる資格に変えていくこと。
- ・教育委員会としては当事者意識をもって何をしていけばいいのかを考えていく。
- ・「トータルプランナーのいる店」の登録、認定バッチの申し込みについて情宣する。
- ・「トータルプランナーのいる店」の削除方法が不明なため、削除方法を確認する。

6. 「日本代協アカデミー」の展開

(1) 料金改定とシステム改定

- ・日企社との連携ミーティングを実施し、改定概要についての質疑と公的保険展開など進捗案件の確認を実施した。
- ・9月末で丸3年を迎え、10月からプラットフォームの変更を含む改定を行うこと。
具体的項目として情報コンテンツと学習コンテンツの操作性向上、学習のしやすさとしてのパッケージ提供、インフォメーション機能としてWEBサイトを前面に配置し、各種情報の告知やバナーなどを貼りやすくするなどを改善した新システムにする方針である。
- ・料金体系の見直しについては、主に30人以上の会員の料金がアップするので、料金体系変更についてのアナウンスを用意する。今回の提示以外に複数の料金案提示を要請した。
- ・支払方法の選択肢を増やし、銀行振込手数料の日企社負担を要請した。
- ・履修のエビデンスとして、旧システムのログが無くなると会員ごとに紙ベースでの情報保管が必要となるため、日企側でバックアップを行い、提供可能とするよう要請した。
- ・無料お試し期間を継続運用できるよう要請した。

(2) 公的保険コンテンツについて

「保険会社向けの総合的な監督指針改正」による公的保険の説明義務について、公的保険を学習するための教育コンテンツとして全12回の月次配信提案を受け協議した。

審議事項

- ・新システムへの移行は、賛成多数で移行を決定
- ・公的保険eラーニングのコンテンツについては、12テーマの一括提供の可否と費用および6テーマごと2回提供の可否 テキストデータのみ提供の場合の費用内訳などを論議。

7. PTの状況 各PTの推進計画の策定

(1) アカデミー推進 PT

- ・三冠王は入金済数をカウントし、新規フォローは2月末までである。
既契約代理店のID追加は問題なし。
- ・実態調査では勘違い回答多数 創設背景、本質を伝える展開が必要（兵庫代協の取組み等）
- ・2月末までを基準に、年中推進をイメージし活動する。新システム導入について今後日企社との協議を適宜実施し、公的保険やブレインマークスのコンテンツをプラス材料としアピールしていく。

(2) 学習コンテンツ PT

- ・公的保険eラーニングの構築（毎月、シリーズで学習する） コンプラ講座の整理
- ・公的保険コンテンツについて日企社と協議を重ねていく。

(3) 情報提供コンテンツ PT

- ・ブレインマークスコンテンツを10回シリーズで23年3月まで展開する。毎月20日頃に入手し監修の後アップしていく。
経営に資する内容であり、経営サポートデスクとの連携を強化する。

(4) 大学課程カリキュラム PT

- ・科目3.の旧バージョン動画の改定を進める。

8. その他

本年度施策を愚直に推進する中でも次年度、次年度以降の提供材料企画と課題解決を同時に推進する必要があるため、PTごとに常にアンテナを張り、企画検討を行う。

〔次回開催〕

第3回委員会 2022年9月2日（金）10:30～17:00

* 正副委員長とPTリーダーは9月1日（木）13:00～ミーティングを行う

以上